



庄原市  
SHOBARA CITY



情報提供年月日  
令和5年5月20日

## PRESS RELEASE

---

# G7 広島サミットで比婆牛が提供されました！

---

5月19日、G7広島サミットで比婆牛が食材として提供されました。  
これを受け、木山耕三庄原市長と、生産者を代表して庄原和牛改良組合組合長の山岡芳晴氏からのコメントを別紙のとおり発表します。

なお、本件に関する農家への取材希望は、農業振興課で受け付けます。  
取材希望の締め切りは5月22日（月）です。  
家畜防疫などの観点から、農家へ直接連絡を取ったり、無許可で訪問したりすることはお控えください。  
皆さまのご理解とご協力をお願いします。

また、市への取材についても農業振興課で対応します。

### 本件に関するお問い合わせ

庄原市企画振興部農業振興課畜産振興係      電話    0824-73-1227

担当者：藤永・岩瀧      FAX    0824-73-3322

## プレスリリース用 市長コメント

G7の各国首脳の皆様に、庄原市のブランド和牛肉「比婆牛」を召し上がっていただき、大変光栄に思っております。

「比婆牛」が県内の名称統一の方針から、一時、使われない期間もございましたが、他のブランド牛との差別化には、歴史と伝統のある「比婆牛」の復活が不可欠との思いから、これまで知名度向上の取り組みに力を入れてまいりました。

比婆牛復活には、生産者の皆さまはもとより、多くの関係者の皆さまのご協力を得、令和元年には中四国地方で初となる地理的表示（GI）保護制度への登録も認められ、国内でも有数な地域ブランドとして認知されております。

この度のサミットに、比婆牛が食材として使用されたことは、こうした比婆牛に関係する多くの方のご尽力の賜物であり、これまでの努力が報われた思いでございます。

今後ともより一層多くの消費者の方へ伝統の逸品「比婆牛」をお届けできるよう、関係者一丸となって生産及び販売の促進に努めてまいります。

令和5年5月20日

庄原市長 木山 耕三

プレスリリース用 庄原和牛改良組合 組合長 山岡芳晴様コメント

広島G7サミットで「比婆牛」が提供されたと聞き、驚きと喜びの気持ちで満ち溢れています。

かつて庄原市の和牛は全国和牛能力共進会で上席を占めるほど、優秀な和牛の生産地でした。しかし、高齢化や後継者不足に伴う農家戸数の減少など、畜産農家の現状は非常に厳しいものであります。

このような中であって、今回の一報は生産者にとって大きな励みであり、「比婆牛」の名が国内のみならず世界へ発信されたことは、このうえなく光栄なことであります。

このたびの朗報は生産者の努力のみで成し得たものではありません。広島県においては優良な種雄牛の造成、庄原市には生産を後押しする様々な支援等、畜産関係者の皆さまのご尽力とご協力により賜ったものであります。比婆牛素牛の生産に携わっていただきました全ての方へ心より感謝を申し上げます。

今後も、多くの消費者の方に比婆牛の口溶けのよい脂が織りなす豊かな風味を堪能していただくため、生産者と関係者が一丸となって庄原市の畜産を盛り上げてまいります。

令和5年5月20日

庄原和牛改良組合 組合長 山岡 芳晴